

奈良ダイハツ 株式会社

奈良市南京終町2丁目275番地
URL <http://dd.daihatsu.co.jp/naraD/>



▲ダイハツ店舗スタンダード・関西第1号店の「登美ヶ丘店」

◀本社・奈良店



「お客様総合満足度ランキング」で5年連続全国1位を達成！
さらなるサービス向上をめざし、みんなで努力中です

ダイハツの得意とする「小さなクルマ」は、一般的な小型車に比べ地面の占有面積は63%程度、道路の損傷度は小型車の24%程度と「社会環境に優しいクルマ」です。

また新型ムーヴ、新型ミラ、ソニカに代表されるように、続々と低燃費がセールスポイントのクルマが登場してきています。なかには27・0km/L(10・15モード走行)とガソリン車(ハイブリッド車除く)トップの低燃費を誇るものもあります。エコなのは低燃費だけではありません。小型車に比べ製造材料が約6割ですむこともあり「地球環境に優しいクルマ」でもあります。

古都奈良にあって 新進気鋭の社風を誇りにもって

奈良県の総面積は、日本の国土(37万平方km)の1%にあたる約3,700平方kmです。人口は約140万人で、これも全国の1%程度です。特色として県の南部は山地であり、総面積の6割を占めるものの、人口比率は僅か5%にすぎません。一方、総面積の4割にあたる県北部に人口の95%が集中しています。県内には国宝、国指定重要文化財が多く存在し、平成5年に法隆寺、平成10年に東大寺、興福寺、平城宮址など古都奈良の文化財が世界遺産に登録されたことは広く知られているところです。また私たちには実感がありませんが、裕福な県であるかもしれません。この

ことは「貯蓄現在高」日本一、「ピアノの普及率」日本一に表れています。自動車の普及においても軽自動車よりも大きなクルマが好まれるようです。全銘柄を合計した軽自動車販売台数は昨年1年間で20,102台、47都道府県中42位の販売台数であり私たちには頭の痛いところです。

奈良ダイハツ(株)は昭和27年10月に設立されました。昭和27年には「琉球政府発足」「砂糖の統制撤廃」「米兵の日本人花嫁70名渡米」といった出来事があり、現在のことを思うと正に隔世の感があります。以来、55年に亘り奈良県一円のダイハツ車の販売を担ってきました。昨年は二つの事業所をオープンして、県下他社カーディーラーからはダイハツは元気があると目されております。

古都・奈良といえば保守的と思われるかもしれませんが、意外なことに私たちの会社は進取の気象に富んだ面もあります。

平成17年にはカーディーラーとして全国で2社目となる「太陽光発電」システムを採用した事業所を新設しました。またダイハツ工業(株)が提唱し、平成20年3月を目処に全販社に展開を計っている、「ダイハツ店舗スタンダード」という店舗デザインの基準があります。この「ダイハツ店舗スタンダード」を全国に先駆けていち早く、平成18年中に当社の全ての事業所へ展開しました。そして古



今日一日を大切に
お客様第一を実践します



太陽光で明るくエコ、シックな
タイル張りフロアの整備工場を
新規3店舗に展開



スピーディーで、
確かな仕事

素直な心で、
さわやかな行動



QC活動で磨かれた
女性社員たちの手
作りディスプレイ



くは昭和57年、ダイハツ販売社共通の電算システム導入に先鞭をつけたのも奈良ダイハツ(株)でした。

さて、ダイハツの販売会社は全国に63社あります。しかし私たちは63分の1の存在ではありません。私たちの存在はもっと重いと自負しています。

それは63社の「お客様総合満足度ランキング」で、平成14年度、15年度、16年度、17年度、18年度と5年連続して全国1位の座を獲得していることです。このことは私たちの励みであると同時に、維持しなければならぬという重責を感じる点でもあります。いずれにしてもお客様から愛されてこそ、新車の販売や整備の入庫があるのであり、私たちは手綱を緩めることなく「お客様満足度向上」に取り組まなければと考えています。

QCサークル活動が
もたらす大きな成果

また奈良ダイハツ(株)を特徴づけるものとして、QCサークル活動も挙げられます。私たちは活動を23年間継続しており、現在この活動を行っているダイハツ販売は当社だけです。

QCサークル活動は元々、工業製品の品質管理を目的としたものです。そのため当初、販売会社の職場に馴染ませ、定着させるには努力を要するものでした。しかし継続することの力は大きいものです。年数を人に当てはめると、生まれた子供が大学を卒業して社会人になっている期間に相当します。さすがに大学卒業レベルのQCサークル活動とは言えませんが、長年のQCサークル活動で培った社員一人一人の改善の意識、参画の意識は奈良ダイハツ(株)の財産とも言えるものです。

各職場に設けられた20のQCサークルがお互いに研鑽し合い、仕事の質を高める努力を続けています。最近では「お客様満足度向上」を直接のテーマとするサークルが多く、奈良ダイハツ(株)がお客様から高い評価を頂く要因の一つになっています。

最後になりましたが、ダイハツ系連合健康保険組合様のメンバーとして、皆様のお役に立つように、これからもダイハツ車の拡販に尽力していきたいと考えております。どうぞよろしく願いたします。